



地球環境をグリーンにするための 環境イノベーションの幕開けです。

各ステージの新たな技術が起こす環境イノベーション。
サステナブル社会を支える人と技術の「今」を伝えます。



● 包む、運ぶ

物流輸送はモーダルシフトを導入し、地球温暖化防止に取り組んでいます。自動車輸送との関係を見てみましょう。

物流ステージ
P13

● 使う、再利用する

IT機器のトータルライフサイクル評価により環境貢献ソリューション認定を取得した商品を見てみましょう。



製品使用ステージ
P14

● 創る、描く



ソフト



ハード

ATMによるソリューションを通して、環境イノベーションを迎えた金融サービスステーションへの取り組みをお伝えします。

環境性能の向上をもたらす重点テーマと格闘する日々。生れてきた製品を紹介しています。

製造ステージ
P11-12

Eco Tour

設計ステージ
P7-9

調達ステージ
P10

● 集める、吟味する

サプライチェーンをより強固なものとするためにお取引先への説明会などパートナーシップを大切にしています。



● 作る、組み立てる



品質保証

環境性能を評価するための品質保証システムは、世界基準で、日々進化し続けています。その現場を見ていきましょう。



製造

先進的なグリーンファクトリー実現のため、モノの流れの効率化と共に、緑による癒し空間の充実にも取り組んでいます。

■ 本社・東京工場 (東京都稲城市)



■ 新潟工場 (新潟県燕市)



■ 大宮ソリューションセンター (埼玉県さいたま市) 明治安田生命さいたま新都心ビル13階、21階



■ 大阪ソリューションセンター (大阪府大阪市) 大阪東京海上日動ビルディング8階



■ ISO14001登録証

登録範囲：通信システム、情報処理システムおよび電子デバイスの製造・販売並びにこれらに関するサービスの提供
登録番号：EC98J2005 D-51
登録日：1995年9月12日
有効期限：2009年3月22日

■ 事業活動のマテリアルバランス



■ 算出方法 IN (左から順に)

- 水 2007年度に使用された量
- エネルギー 2007年度電力、油、ガスの消費量
- エネルギー 輸送による燃料の消費量
- 製品素材 2007年度グリーン製品の部材・製造時のCO₂排出量 (部材重量×CO₂換算係数)
- 原材料 2007年度新潟工場において、製品の素材として投入された材料投入量

■ 算出方法 OUT (左から順に)

- 排水 2007年度下水道または、河川に排水された量
- 大気排出 CO₂: 2007年度、エネルギー消費に伴うCO₂排出量 (エネルギー消費量×CO₂換算係数)
- 大気排出 2007年度の輸送業務において燃料消費量より算出
- 大気排出 2007年度に出荷した主要製品 (グリーン製品) から使用時に排出されるCO₂量 (各製品1台あたりの想定使用時間・年数におけるCO₂排出量×2007年度出荷台数)
- 廃棄物 総排出量: 2007年度に廃棄物として処分された量 廃棄処分量: 2007年度に埋立処分された量